

モニタリング結果報告書（平成25年度上半期）

施設	(三崎漁港) 宮川特別泊地・宮川一時停係泊特別泊地・宮川環境整備施設
指定管理者	みうら漁業協同組合
指定期間	H23. 4. 1 ~ H28. 3. 31
施設所管課	水産課 (東部漁港事務所)

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

B

（総合評価の基準）

- A：極めて良好な管理運営状況である。
（「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合）
- B：良好な管理運営状況である。
（Cが1つ以下でDがない場合）
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。
（Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合）
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。
（Dが2つ以上の場合）

<p>< 1 管理運営等の状況 > 事業計画に基づいて施設の維持管理、受付、案内、巡視、清掃、保守点検、利用料金の徴収が良好な状況で運営されている。</p> <p>< 2 収支状況 > 4月、6月、9月が収入減となっているが、季節の変わり目の低気圧の通過、梅雨などのため天候が悪く利用者が減り収入減となった。</p> <p>< 3 利用状況 > 駐車場の利用状況が5月の連休初日に天候がよく利用者数が前年より増となった。</p> <p>< 4 利用者の満足度 > 今期は実施していない。</p> <p>< 5 苦情・要望等 > 苦情、要望はなかった。</p> <p>< 6 事故・不祥事等 > 2件の事故が発生したが、速やかな対応がとられた。</p> <p>< 今後の方針等 > 駐車場収入は天候に左右されやすいので、周辺の釣り場等の案内、バーベキュー機材の貸出をPRし集客率の向上に努めてもらいたい。</p>

1 管理運営等の状況

評価

B

（評価の目安）

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1 (指定管理業務)	○宮川特別泊地・宮川一時停係泊特別泊地（水域施設・係留施設）環境整備施設（管理棟、駐車場他）の維持管理及び巡視業務並びに事故発生時の報告。	○巡視業務は、ほぼ毎日適宜、適正に行われていた。特に5月には、大雨でボートが施設内で沈没した際、オーナーに連絡をし、他のヨットボートの航行の障害にならないように一時的に港内の斜路に移動させるなど適正な処理が行われた。8月には、係留施設を損傷させたボートがあり早期に、東部漁港事務所へ連絡があった。（後日、オーナーが保険対応で修繕済み）

		提案内容	実施状況等
2	(指定管理業務)	○一時停係泊特別泊地（ゲストバース）の利用受付業務。	○利用実績 4月1隻、5月2隻、6月1隻、7月5隻、8月5隻、9月1隻となっており、ゲストバース5隻分に対して利用隻数が少ないのが課題である。
3	(指定管理業務)	○宮川環境整備施設（駐車場）の管理として、有人による、料金徴収を行うほか、施設及び設備の保守点検を行う。	○駐車場料金徴収実績及び施設管理 4月：401,500円 5月：832,650円 6月：405,550円 7月：571,200円 8月：685,750円 9月：459,800円 設備の維持管理、清掃はほぼ毎日適宜、適正に行われていた。
4	(自主事業)	○自主事業として、バーベキュー機材一式の貸出や、漁協組合員が地元で採捕した魚介類や、兼業で栽培した野菜、スイカ、メロン等を施設利用者に継続的に斡旋することにより、地域振興、活性化に努める。また、利用者の意見を聞きながら、漁業者と調整を図り、新たな漁港の利用を検討する。	○管理棟横のスペースでバーベキュー利用者に対し機材の貸出を行った。地元の新鮮な魚介類や、野菜類を提供した。また、自動販売機による飲料の販売も継続して行った。

(2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
4月	5月7日	5月14日	○	○	—	無	
5月	6月7日	6月12日	○	○	—	無	
6月	7月8日	7月17日	○	○	—	無	
7月	8月6日	8月12日	○	○	—	無	
8月	9月5日	9月10日	○	○	—	無	
9月	10月10日	10月28日	○	○	—	無	

※基本協定書上の月報等提出期限

翌月の10日まで

2 収支状況

評価 **B**

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。
- B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。
- C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。
- D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の見積算額 (参考)		9,202	5,200	0	14,402	16,202		▲ 1,800
年度計画	前年度	9,202	5,200	0	14,402	14,402	0	0
	上半期	4,606	2,600	0	7,206	7,201		5
	下半期	4,596	2,600	0	7,196	7,201		▲ 5
	今年度	9,202	5,100	0	14,302	14,302	0	0
	上半期	4,606	2,550	0	7,156	7,202		▲ 46
	下半期	4,596	2,550	0	7,146	7,100		46
上半期実績	4月	776	401	0	1,177	1,242		▲ 65
	5月	766	832	0	1,598	1,190		408
	6月	766	405	0	1,171	1,883		▲ 712
	7月	766	571	0	1,337	1,183		154
	8月	766	685	0	1,451	1,167		284
	9月	766	459	0	1,225	1,241		▲ 16
	上半期合計	4,606	3,353	0	7,959	7,906	0	53
	対収支計画比	0.0%	31.5%	0.0%	① 11.2%	② 9.8%	③	0.7%
参考	前年度 上半期実績合計	4,606	3,052	0	7,658	8,038		▲ 380
	対前年度 上半期実績比				3.9%	-1.6%		

※その他収入の内容 事業収入、補助金、助成金、寄付金、参加者負担金、預金利息、雑収入等から該当するものを記載

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	○	前年度の5月の連休は3日が大雨のため駐車場収入が0円に対し今年度は3日は天候もよく駐車場収入が112,000円の収入となった結果10パーセント以上に反映された。
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	×	該当なし
③ 収支差額のマイナス（上半期収支計画支出額対比）	×	該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等： 5万円

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期		
下半期		
合計	0	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等

支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等

積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

3 利用状況

評価 **A**

(評価の目安)

今年度上半期利用者数が、
目標対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

入所施設等定員がある場合、定員比で

- A : 100%
- B : 90%以上
- C : 80%以上
- D : 80%未満

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
4月	553 人	602 人	91.9 %
5月	1,136 人	872 人	130.3 %
6月	618 人	494 人	125.1 %
7月	850 人	747 人	113.8 %
8月	1,137 人	1,101 人	103.3 %
9月	663 人	693 人	95.7 %
合計	4,957 人	4,509 人	109.9 %

	利用者数	前年同期利用者数	目標利用者数 (または定員数)	目標(定員) 対比増減率	前年同期 対比増減率
上半期計	4,957 人	4,509 人	— 人	① %	② 110.0 %
下半期計	— 人	— 人	— 人	— %	— %
合計	4,957 人	4,509 人	0 人	%	10.0 %

※目標値の設定の有無

期間	設定していない	その他の場合の期間	
基準	—	その他の場合の基準	—

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標値対比増減率105%以上または95%以下)		
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	○	前年度と比較して5月の連休初日の天候がよく7.6%の増加となった。

<参考>

施設の最大利用可能人数

	駐車場	管理棟	特別泊地	一時停係泊 特別泊地		合計
定員(1日あたりの延べ人数)						
年間利用可能日数						
最大人数						
半期						

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 **—**

（評価の目安）

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

A：80%以上

B：60%以上～80%未満

C：40%以上～60%未満

D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上

—：今期は実施していない

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	合計	上位2段階の割合
総合満足度の回答結果							()

※今年度の実施予定

※配布・回収件数

※実施方法

上半期 _____ 回 下半期 1 回 その他 _____ 回
 配布 _____ 件 回収 _____ 件 回収率 _____ %
 利用者等に配布 郵送、電話、FAX リストから選択 リストから選択

5 苦情・要望等

評価 **B**

（評価の目安）

A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。

B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。

C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。

D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

報告件数

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数	0	0	0	0	0	0
下段：報告件数のうち所管課受付分	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

苦情・要望等への対応

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

6 事故・不祥事等

評価 **B**

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した（事故等が発生していない場合も含む）。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当あり

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等
H. 25. 5. 12	大雨により係留中のボートの船内に雨水がたまり沈没。	船外の排水口に貝や海藻が多量に付着大雨が船外に排出されなかった為。	当日は、担当者が係留状態を点検したがすでに沈没状態。他の船に航行の障害にならないように一時的に斜路に移動した。午前中に東部漁港事務所に連絡あり。
H. 25. 8. 25	出港時に、後進状態から方向転換のため前進状態にするが、後進状態のまま、反対側の棧橋に接触させ、浮棧橋カバーの一部を損傷させた。	反対側の浮棧橋と後進中の船との距離感の判断ミスとエンジンを前進にするタイミングが遅かった。	軽微な事故だが、ヨットオーナーから連絡を受け、速やかに東部漁港事務所に連絡があった。

随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
()		
()		
()		